



『いい介護の日』イベントを開催します！

住み慣れた地域で最期まで
過ごせる町をつくる

しょう 笑 大 学 校



毎年人気の
「もみじおばちゃん」もユーチューバーデビュー！

JA愛知厚生連 海南病院(病院長 奥村 明彦)では、いい介護の日(11月11日)に合わせて、地域の皆様の介護への理解と認識を深めること、また介護従事者・介護サービス利用者・介護家族の支援を目的に「笑大学校」イベントを開催します。

■笑大学校イベントとは

働きながら、子育てしながらの介護、老々介護など様々な立場・環境で介護をしている方がいます。介護を必要としない若い世代もいずれは介護を必要とする側になります。

海南病院では住み慣れた地域で最期まで過ごせる町を目指し、「いい介護の日」を機会に介護について理解と認識を深めていただくため毎年「笑大学校」イベントを開催しています。今年にはコロナ禍をふまえ3密を避けるため弥富市役所でのパネル展示と反響の大きかった昨年度の笑大学校の動画を配信します。

パネル展示

内容：コロナ禍で感染対策を徹底しながら業務に励む介護事業所の様子を紹介します。

期間：令和2年11月4日(水)～11月17日(火) 開庁日の8時30分～17時15分

場所：弥富市役所 1階 市民プラザ

備考：申込み不要、無料

※弥富市の協力により、市役所の駐車場を無料でご利用いただけますが、駐車マナー及びマスク着用・消毒などの感染予防の遵守をお願いします。

動画の配信

内容：もみじおばあちゃんの人生日記

海南病院ヘルパーステーションたすけっとのスタッフが10年に渡って披露してきた寸劇のうち、昨年度版を配信します。周囲を困らせながらも、みんなから愛される「もみじおばあちゃん」の日常をお送りします

※動画は、YouTubeにて「海南病院 笑大学校」と検索いただくか右記のQRコードからご覧ください。

